

御中

住 所	大山町赤坂764番地
事業所名	地域密着型通所介護ほほえみ
管理者名	諸遊 美穂
日 時	令和4年12月14日（水）午後2時～午後2時30分
場 所	福祉センターなかやま内 軽作業室
出席者	齋尾、岩本、赤川、加藤
事務局	小倉、諸遊、門脇

令和4年 第2回運営推進会議 開催報告書

次のとおり推進会議を開催しましたので関係書類を添えて報告します。

記

サービス種別	地域密着型通所介護			介護予防	
				<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
事業所名	地域密着型通所介護ほほえみ			事業所番号	3191500093
担当者	諸遊 美穂	電話番号	0858-49-3012	FAX	0858-49-3013
1 活動状況に関する評価 ※会議の評価を総括的に記載してください。					
<p>【活動状況報告について】 地域密着型通所介護と元気アップ事業の半年間（R4年7月～12月）の登録人数及び延人数についての報告を資料に添って行う。介護の登録人数は1年前と比較し若干増がみられる。総合事業が12月1日から開始となり、それに伴い現在1日利用の元気アップ事業の6名が総合事業へ移行となった。元気アップ事業は、12月1日より週1回火曜日の2時間に変更となる。</p> <p>【活動実績について】 新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、食事作り、おやつ作り、外部ボランティアの交流等を様子を見ながら行っている。7月に初めての「カフェほほえみ」を開催し、その後は可能な限り月1回のペースで行っている。11月に外出レクリエーションでは「退休寺」へ見学に出かけた。</p> <p>【事故・ひやりはっと報告書について】 添付報告書及び今後の対応策について説明を行う。今後も事故が未然に防げるように心掛けて行く。</p> <p>【デイサービスの見学について】 デイサービスの様子を委員の方に廊下から見学して頂く。また、廊下の壁に飾らせて頂いている、ご利用者の塗り絵や貼り絵の作品を見て頂き、感心されていた。</p>					
2 主な要望、助言等 ※会議で委員が発言した主な要望、助言等を記載。					
① 服薬忘れについて、本人は自分では覚えておられないのか？					
② 交通事故に遭わない為には、こちらが優先道路であっても確認するという事が必要だと思う。					
③ ボイラーが故障時でもお湯が出せ入浴できるようにお願いしたい。ボイラーを小さくしてでも、家庭で使うような給湯器でもあればお風呂に入れるのではと思う。					
3 要望、助言に対する考え方 ※上記2に対する事業所の考え方を番号順に記載。					
① ご本人は覚えておられないので、周りの人の支援が必要な状態です。職員もこれまでの保管薬ケースも変え、何重にも職員がチェックするように改めました。					
② 送迎時事故が無いように、より交通安全に心がけます。年1回は交通安全の研修を今後も続けて意識づけをして行きます。					
③ 築30年近くなり修繕の金額が大きく、町にも修繕をお願いしている所であるが、すぐには対応してもらえない状況。入浴でこれ以上ご迷惑が掛からないようにしたい。					
4 その他特記事項 ※上記2に該当しないその他の主な事項を記載。					
① 元気アップ事業は、12月1日からの新規利用者は現在は0人である。1日利用ではない為、自費でも昼食や入浴は無しとなる。総合事業の方は1日利用で昼食もあり、必要であれば入浴も行う事が可能。					